

ストレス対処法についての 多重モードモデル「BASIC Ph」

2026

11/21

(SAT)

10:00～12:00

受付開始 9:00

講師 **岡田 太陽** 先生

カウンセリングルームCircle of Life代表
臨床心理士

BASIC Phとは「人はどのようにして危機を生き延びるのか」に着目して生まれたストレス対処法についての多重モードモデルです。本研修では自分の得意なチャンネルを知り、BASIC Phを自身のレジリエンス向上に役立てることを目的とします。

講師紹介

《略歴》

兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科学校教育実践学専攻教育臨床心理連合講座満期修了。

品川区教育相談センター教育相談員、宮城県教育委員会緊急派遣スクールカウンセラー、トラウマケア専門の私設カウンセリングルームなどで臨床経験を重ね、現在は高田馬場にあるカウンセリングルームCircle of Lifeを主催。

開業臨床のかたわら、小学校スクールカウンセラーや神経発達症やダウン症の子どもたちへの療育にも携わる。フリースクールや放課後等デイサービス、学童保育を提供している団体のコンサルテーションなども行っている。

東日本大震災後、イスラエルより人道支援の名の下もたらされた知見に魅せられ、BASIC Ph(ベーシック・ピーエイチ)やJICTER(日本国際トラウマ/緊急支援センター)での表現セラピーなどの知見を深める。その中でPoints of Youを筆頭に各種セラピーカード(Metaphorical Associative Cards)と出会い、セラピーカードの翻訳・実践・普及活動を行っている。

《主な著書》

『神経科学時代の心理療法 すべての心理支援者のためのガイド』

分担翻訳(北大路書房、2026年)

『公認心理師ハンドブック 心理支援編』

分担執筆(北大路書房、2024年)

『緊急支援のためのBASIC Phアプローチ-レジリエンスを引き出す6つの対処チャンネル』分担翻訳(遠見書房、2017年)

『図解臨床ガイド トラウマと解離症状の治療 EMDRを活用した新しい自我状態療法』監修(東京書籍、2012年) 他多数

《社会貢献》

日本EMDR学会人道支援委員会副代表、JISP(日本国際ナショナル・サポート・プログラム)理事、BASIC Ph JAPAN副代表、Points of You Japan代表。

各種人道支援団体と協働し、被災地支援にも従事。これまでに東日本大震災、熊本地震、西日本豪雨、令和元年東日本台風、能登半島地震などで被災した地域でワークショップや講演会、研修会などを行っている。東日本大震災での支援活動についてはWebメディア「Soar」に掲載されている。

開催概要

■会場 常磐大学 D201教室
水戸市見和1-430-1

■定員 40名(先着順)

■対象 公認心理師、臨床心理士、
公認心理師・臨床心理士をめざす大学院生、
臨床心理学領域を教えている教員の方

■参加費 無料

■駐車場 台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

お申し込み & お問い合わせ

■お申し込み

常磐大学心理臨床センターウェブサイトの

「公開研修会受講申し込みフォーム」にて、2026年11月6日(金)までにお申し込みください。

お申し込みをいただいた方には、「公開研修会受付メール」をお送りさせていただきます。

常磐大学心理臨床センターウェブサイト

URL:<https://www.tokiwa.ac.jp/tccp/>

■お問い合わせ

常磐大学心理臨床センター

〒310-8585

水戸市見和1-430-1

TEL:029-232-2874

